

# 歯周外科治療

## ● 歯周基本治療終了後

歯周ポケットが 6mm 以上の重度歯周炎の場合、歯周基本治療（プラークコントロールやスケーリング・ルート・プレーニング）だけでは歯石を除去することが困難になります。そこで歯周外科治療では、歯肉を開いて歯根面を露出させ、直接プラーク（歯垢）や歯石などを取り除く治療が必要になります。



## 歯周外科治療を行う大きな目的

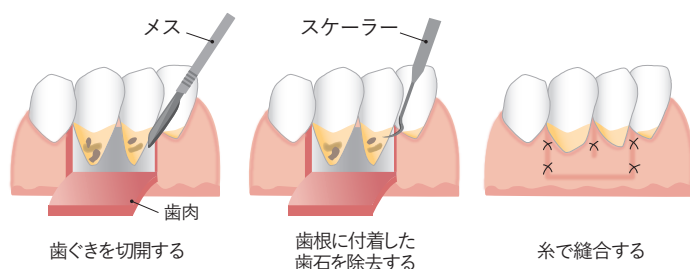
歯周病の原因を除去する

歯周組織を再生させる

歯周病が再発しにくい口内環境をつくる

## ● フラップ手術 とは

歯周ポケットの奥の病巣がよく見えるよう部分的に歯肉を切開し、深い部分に残っている歯石や感染している組織を取り除く方法です。直接目視しながら除去するため、歯周基本治療では取りきれなかった歯石や炎症をしっかりと取り除くことができます。



### フラップ手術のメリット

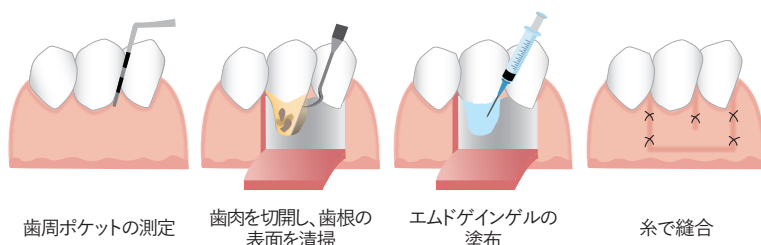
- ✓ ポケット内の奥深くまで除去するので、口内環境が整う
- ✓ 病気の再発を予防
- ✓ 感染しにくくなる

### ⚠ フラップ手術のリスク

- ✓ 歯ぐきを下げるので、歯が長くなる（見た目）
- ✓ 露出した歯根はむし歯になりやすくなる
- ✓ 歯根が露出することで知覚過敏になる場合がある
- ✓ 治療後に抜髄や補綴が必要になる場合がある

## ● 再生療法 とは

歯周病により失われた歯周組織（歯肉・セメント質・歯根膜・歯槽骨）を再生させる方法です。失われた組織を回復するために必要な場所をつくり、薬剤をその中に入れ、新たに骨等の組織を再生するよう促します。



### 再生療法のメリット

- ✓ 顎の骨や歯根膜を再生・増強させることができる
- ✓ ゲルの中にある成長因子で歯ぐきが下がりにくくなる
- ✓ 歯ぐきを下げないので、審美的な回復に繋がる



### ！ 手術後の感染リスク

手術部位が、清掃不良や喫煙などの原因によって感染を起こしてしまう場合があります。喫煙に関しては、抜糸までの期間だけでも禁煙をお願いしております。

